

いよどい



町章

仁淀川町
広報

5

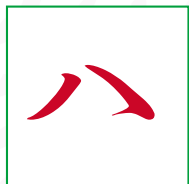
2006年
月号 No.10

仁淀川町ホームページアドレス

<http://www.town.niyodogawa.kochi.jp/>



八十八夜（5月2日）を前に、早々と収穫の始まった沢渡の茶畑（4月21日撮影）



主な 内容

- 2.....わが町の台所事情
- 4.....森山地区で防災学習会
- 5.....仁淀川町消防団幹部組織
- 8.....児童手当制度が拡充
- 12・13.....入学・入園おめでとう

わが町の台所事情



『借地料』二千四百万円

今月号から、わが町の予算がどのように使われているのか、紹介していきます。今回は『借地料』について説明します。

借地料は、公営住宅や集会所等を建設する際、土地が購入できない場合や、一定期間土地を資材置場等で使用した場合に、賃貸契約を結び地権者にその土地の使用料として支払うものです。

借地料は、借地面積、地価等をもとに地権者と協議し決定します。

今年度の借地面積は約八万五千平方メートルで、その借地料は二千四百万円余り（年間）となっています。

借地料は毎年同額程度の支出を要するため町の財政を圧迫する要因のひとつでもあります。見直しを行わなければなりません。

学校、住宅、公園等の行政財産として使用している土地については、将来に渡って借

り続けることとなるため買い取りを検討し、地権者と交渉を行い、財政状況を考慮しながら計画的に町有地として購入して行く必要があります。

また更新時期がきている施設は町有地への移転・設置について検討を行い、それ以外の土地については、使用状況を検証し、使用頻度の少ないものや必要性の低いものについては、賃貸契約の解約も検討して行きます。



借地に整備された公園（北浦）

施設分類ごとの借地料（平成18年度予算額）

（単位：千円）

分 類	借地料	借 地 場 所
公営住宅	5,685	大崎団地／岩丸住宅／下土居住宅／ハイッ清流／下有実住宅／第4住宅道路／奈呂住宅／東村住宅／西条住宅／東村下住宅／宮ヶ坪団地
集会施設	548	大野コミュニティセンター／瓜生野集会所／大西多目的集会所／椿山交流センター／安居多目的集会所／坂本多目的集会所
小中学校 保育所等	3,402	名野川小／池川小／池川小スクールバス待合所／池川中／別府小／別府小実習地／長者小実習地／川渡スクールバス車庫／ふたば保育所／西条教員住宅／長者教員住宅
駐 車 場 資材置場	6,208	下土居駐車場／竹ノ谷駐車場／岩丸橋駐車場／家古屋駐車場／岩丸駐車場／見ノ越資材重機置場／下土居水道倉庫／エボシ岩資材置場／下土居松谷線2工区残土場／森地区旧建設省独身寮跡地／仁淀支所前駐車場／仁淀駐在所横駐車場／森商工会駐車場／織合代替バス車庫
公 園 等	5,773	北浦ふれあい公園／山村広場／大西ゲートボール場／川渡ゲートボール場
福祉施設	972	明神ランド／池川高齢者生産活動センター／用居集いの館
水 道 下水施設	346	土居簡易水道（土居ポンプ室・竹ノ谷貯水槽）／森山飲料水供給施設／仁淀中央簡易水道／仁淀長者簡易水道／森農業集落排水施設（非常用発電機・中継ポンプ電柱）／森イノイワヤ導水管
観光施設	359	しもの郷／安居溪谷（バンガロー・公衆トイレ・第3駐車場）／中津溪谷歩道
消防施設	99	下名野川屯所／池川分団屯所／安居分団（屯所・格納庫）
そ の 他	661	寺村縫製工場／川渡内職センター／西谷口内職センター／日浦試験栽培用地／仁淀郵便局舎／仁淀商工会／川又温泉給水槽
合 計	24,053	

集落見聞録

(第8回)

いづみ

泉

泉の起源については仁淀村史に、次のように書かれています。

「明らかにすることはできないが、文治三（一一八七）年八月、平家一族が落ちのびてきたとき、その一部が泉に定着したものと伝えられている。法泉寺跡には、その昔、白酒がこんこんとわいて、村人は酒に不自由しなかったという。この白酒を村人は白水といい、地名も白水と呼んでいたが、白水の二文字を書き続けたことが、いつしか泉と呼ぶようになったものである。泉は石灰岩からなっていて、所々から美しく清らかな水が湧いていることから泉と呼ばれるのは当然のことである」

泉集落



美しく清らかな水がわく山里

泉は旧仁淀村の中央部に位置し、仁淀総合支所から南西へ車で約15分の所にあります。

南向きで日当たりが良く、また大変見晴らしもいいので、遠くに津野町の尾根筋にある風力発電の風車20基を見ることができます。

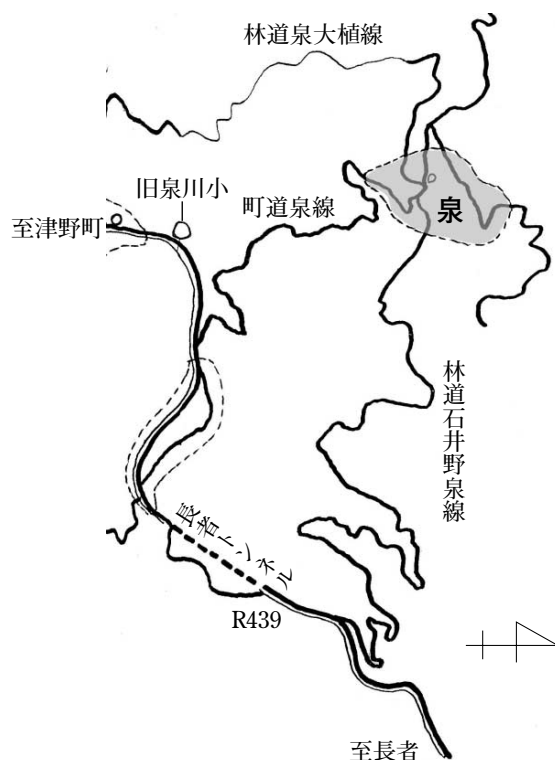
4月1日現在、23世帯、人口49人の集落です。

泉番所

元禄三（一六九〇）年、泉村に内番所として設けられ、大植から泉番所を通り、別枝口番所へつながる街道にあり、通行人の取り締まりをしていました。

明治三年五月に廃止となりましたが、通行門は保存され、昭和四十八年には旧仁淀村の指定有形民族文化財に指定され、今も町の文化財として引き継がれています。

林道石井野泉線



住めば都、わが里は



「冬は雪が降るし寒いだけ。でも見晴らしがええ。子どもも定年になったら戻ってきたいと言いううよ。移動スーパーが週に一回は来るし、道路ができてから便利になった。山でおるのがええねえ。住めば都、わが里は、じゃねえ」と話をしてくださったのは、西森幸光さんです。

法泉寺跡



泉番所の通行門





神楽の奉納

3月26日、中津溪谷ゆの森駐車場で、中津観光開き（主催・中津観光協会、名野川磐門神楽保存会）が開催されました。

舞台では大勢の観光客を期待するとともに、安全を祈願する神事に続いて、名野川磐門神楽の奉納やカラオケ大会が行われました。

手打ちそばの実演販売などもあり、町内外から訪れた観光客でにぎわいました。

最後はもちまきで、この時を待っていた人たちが競うようにもちを拾っていました。

中津観光開き

さぎりこ 茶霧湖と桜を満喫



ふれあいウォーク

親子連れや友達同士、楽しく歩きました

三月二十六日、大渡ダム湖畔で「ふれあいウォーク」が開催され、町内外から約百人が参加しました。

この催しは、湖畔に咲き誇る桜を町内外にPRするとともに、ダムの役割を理解してもらうことなどを主旨として、町と国土交通省大渡ダム管理所が共催で行っているもので、今年で十回目となります。

参加者は、湖畔に咲いた桜を楽しみながら、高瀬（町観光センター）から沢渡（別枝大橋）まで七キロのコースを歩きました。

この後、希望者は大渡ダム内部の見学やボートでの茶霧湖遊覧、中越家のしだれ桜見学にも参加し、暖かな春の一日を満喫しました。



真剣なまなざしの参加者

災害に備えて

森山地区で防災学習会

3月29日、土砂災害や南海地震を想定した防災学習会（主催・高橋弘一森山区長）が、森山地区集会所で25人が参加して開催されました。

森山地区は、平成十六年八月三十日に襲来した台風十六号の豪雨により、裏山斜面が崩落し、地区住民に対し避難勧告が出された経緯がありました。

今回の学習会は、近い将来発生が予想されるといわれている南海地震、また土砂災害や火災などに対して十分な備えをしたいとの住民の声に応えた形で開かれました。

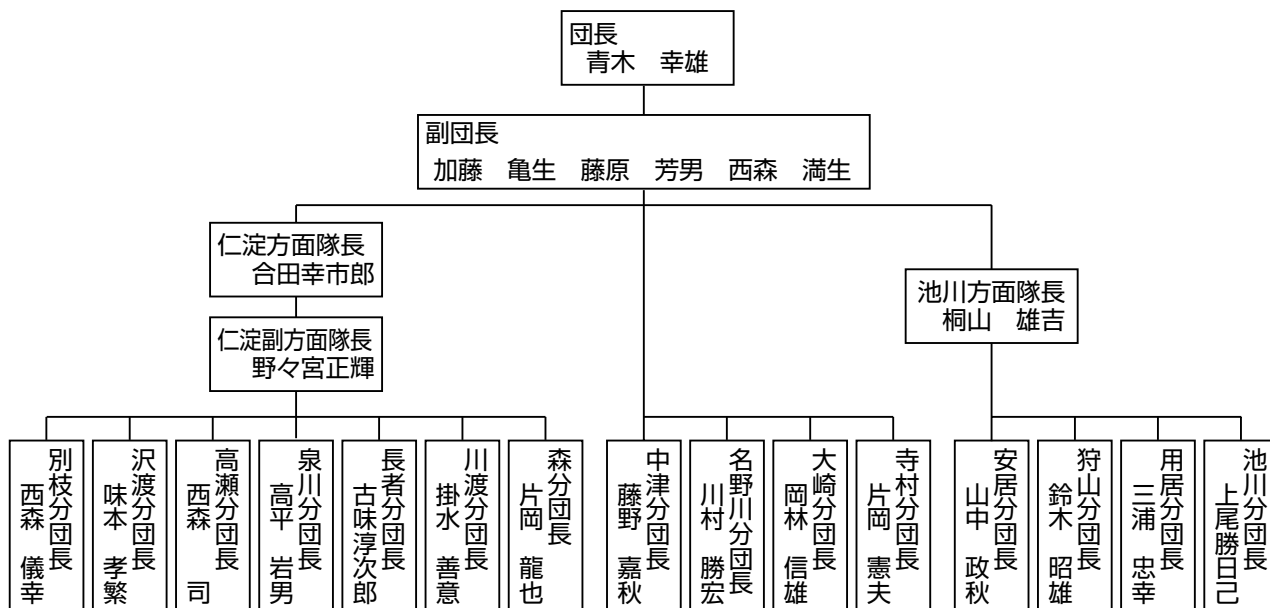
講師は地域企画支援員の貞廣展明さん、越知土木事務所の森本剛生さん、地質調査技士の吉村典宏さんの三人で、地震や土砂災害、自主防災組織の概要などについての講義を約一時間半受け、その後質問や意見交換が行われました。

意見交換では、日ごろから不安に感じている地滑りの問題や、最近の豪雨災害に関連した緊急避難態勢などについて活発な意見が出され、有意義な学習会となりました。

真剣な表情で受講した参加者からは「内容が非常によかった」「次回は地区の危険箇所などを調査したい」など意欲的な意見が出ていました。高橋区長も「この学習会が一つのきっかけとなり、今後も継続した取り組みへと発展していくことを願いたい」と話していました。

仁淀川町消防団幹部組織図

4月1日現在の消防団幹部(分団長以上)を紹介します。



森分団の消防ポンプ車



大崎分団屯所

仁淀川町消防団 に新戦力!

二月五日、昨年十二月に新築された大崎分団屯所(中央公民館横)の落成式が行われました。

また森分団と長者分団に消防ポンプ車が、沢渡分団には消防搬送車が新規配備され、それぞれで入魂式が行われました。

また記念講演では、十四年間吾川地区で地域教育指導主事などとして勤務、四月から吾北中学校の教頭となつた尾木文治郎先生が「地域に生きて、そして伸びて(仁淀川町から世界へ)」と題し講演、参加者は熱心に耳を傾けていました。

会 員 募 集 中 !

会費(年間)

一般会員	2,000円
シルバー会員(60歳以上)	1,000円
ジュニア会員(中学生以下)	1,000円
家族(1家族)	5,000円

※別途スポーツ安全保険に加入する必要があります。

賛助会員(年間)

個人	3,000円
団体	5,000円

問い合わせ先

教育委員会 ☎35・0019

平成十六年度から準備を進めてきた、総合型地域スポーツクラブ「さくらクラブ吾川」の設立総会が、藤崎富士登町長や宮地泰彦県教育委員会体育スポーツ課長補佐らを招き、四月二日、町中央公民館で開催されました。

総会には約七十人が出席、規約、十八年度予算などを審議・承認後、初代会長に片岡政頼氏(相能)を選出しました。

総会の様子



総合型地域スポーツクラブ
「さくらクラブ吾川」設立総会